

コミしんまつやま

平成28年度の反省と

29年度への展望

松山地区コミュニティ振興会連絡協議会
会長 池田 重悦

平成28年度事業につきまして、市民体育祭・視察研修・および市巡回駅伝を無事終了する事が出来ましたが、課題も多い中、未だに解決策や方向性を見いだせないままに来年度に申し送りになり、各コミュニティ振興会組織に更なるご協力をお願いする結果になりました。

視察研修会は小学校統合後の跡地利用で有効活用 of 先進地事例の大沢コミセンを視察し、課題や将来展望を研修いたしました。

課題

1、広い敷地の維持管理の大変さ、更には少子高齢化が進み、主体である地区コミュニティ振興会と地域の人たちの協力もだんだん薄れてくる現状がみられる事、更には小学校とのかかわりが年々各行事と重なる事もあり、参加数が減少傾向に見られるようであり運営に検討すべき事例がありました。

2、地域には独自の特徴があり、地域に密着した運営を考慮した形態が望まれる。

松山地区も小学校3校統合後の活用の開校に向かいたいものです。

それに伴い環境が大きく変わる事が予想されますが、各コミセン事業につきましては、大きく変更する予定はありませんが、今までは環境が変わりますので地域にマッチした事業展開を望みます。

今後は、高齢化に伴いコミュニティ振興会、自治会、社協、行政などの協働による地域福祉活動が展開され、コミュニティ振興会単位で、その地域の特徴に応じた支え合いの仕組みが出来る事が望ましい。

展望

「地域で必要な事を住民自らが決め、地域で出来ないことを行政が補完する。」仕組みを目指す事が望ましい。今後は松山地区内のバス運行並びにデマンドタクシー運行変更が検討されている現状です。また、酒田市では、未来を見据えた都市計画等が策定され、解体・改修して再利用できるもの等整理しスリム化あるいは新規取得を検討されているようです。今後に期待したい。

視察研修の状況

【期日】平成28年11月21日（月）

【場所】大沢コミュニティセンター



学校統合を経験してきた大沢地区における、コミ振と学校との関わりを研修しました。



各種事業にご理解、ご協力をいただきましてありがとうございます。
来年度もご協力いただきますようお願い申し上げます。